

芦ノ牧温泉を活用した地域づくり

会津若松-2

芦ノ牧温泉地区

会津若松市

会津若松建設事務所
計画期間: H16~H17、H26

地域づくりの方針

芦ノ牧温泉の玄関口である国道118号の交差点部のイメージアップを図るとともに、道路利用者にとっても良好な道路環境を創出。

主な事業内容

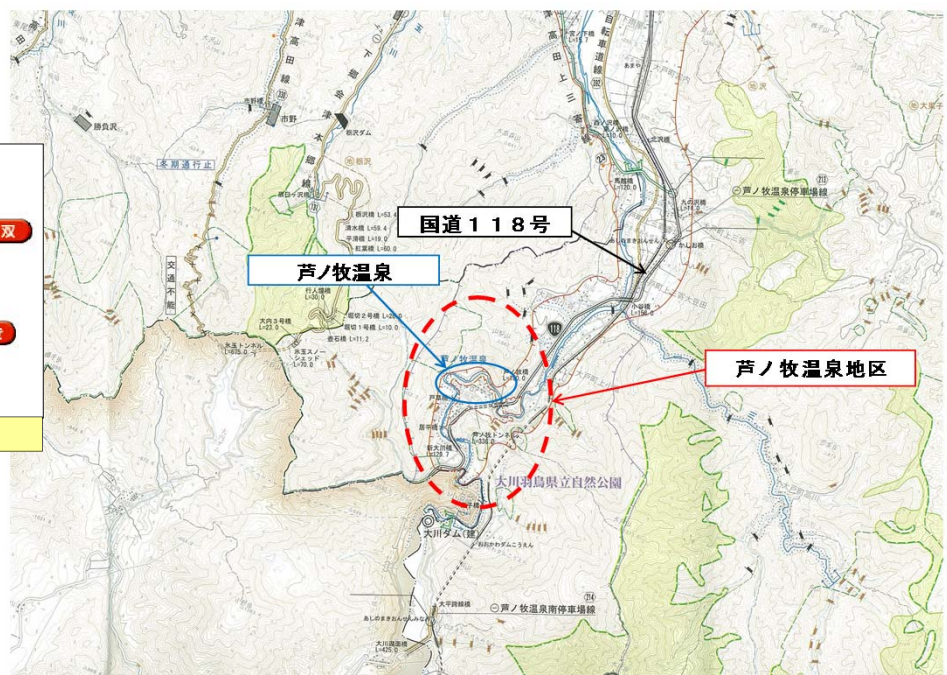
芦ノ牧温泉街へ入りやすくするために

交差点改良、交流広場整備

をしています。



事業概要図



地域の現状

芦ノ牧温泉へは、国道118号が唯一のアクセス道路であり、芦ノ大橋の橋詰めの交差点部は、重要なエントランスに位置しており、交差点部には、以前、ガソリンスタンド及び家屋が建っていましたが、当時は、土地が有効に活用されていない状況にありました。

このため、芦ノ牧温泉のイメージアップを図るとともに、道路利用者にとっても良好な道路環境の創出が必要とされていました。

地域づくりのあゆみ

平成16年

- ・交差点改良
- ・ポケットパーク測量・用地補償
- ・芦ノ牧温泉活性化委員会を開催し、ポケットパーク整備にかかる意見交換を実施。

平成17年

- ・ポケットパーク整備
- ・ポケットパーク設計
- ・芦ノ牧温泉活性化委員会を開催し、ポケットパーク整備にかかる意見交換を実施。

平成18年

- ・芦ノ牧温泉活性化委員会を開催し、ポケットパークの維持管理にかかる意見交換を実施。

平成25年

- ・ポケットパークについて意見交換を実施。

実施した感想

(県担当者)

■芦ノ牧温泉観光協会と国道118号（ポケットパークを含む前後の道路）について「うつくしまの道サポート制度」の調印をし、花植え、植栽管理、清掃活動などを通じ、良好な環境づくりを継続的に実施しています。しかし、ポケットパーク全体の面積が少ないことから、滞留・交流の場としての利用など積極的に活用はされていません。今後、観光協会（活性化委員会）と利活用について、話し合いを行うことも必要ではないかと考えます。

元気づくりの立役者たち

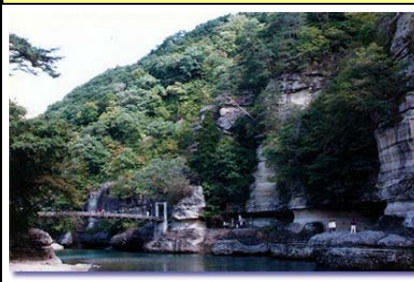
芦ノ牧温泉



大内宿



塔のへつり



事業の効果

■地域資源の磨き上げと愛着の醸成

芦ノ牧温泉観光協会では、温泉周辺の美化活動の一環で、以前より芦ノ牧橋の歩道の清掃活動を実施しています。

清掃活動の様子



ポケットパーク



■地域資源の磨き上げと愛着の醸成

芦ノ牧温泉ポケットパークの整備を機に、県の「うつくしまの道・サポート制度」を芦ノ牧温泉観光協会、県、市が締結し、これまでの清掃活動に加え、ポケットパークの植栽管理等も行うこととしました。

■交流人口の拡大に向けた取り組みの実施

芦ノ牧温泉と東山温泉が連携し、宿泊者の観光の利便性を向上させるために、周辺の観光地を周遊するバス「アシノマキバオー号」を運行しています。

アシノマキバオー号



地域の課題・今後の展望

芦ノ牧温泉観光協会と管理協定を締結しており、ポケットパークの清掃等の管理がされていますが、ポケットパーク全体の面積が少ないことから、滞留・交流の場としての利用など積極的に活用はされていません。今後、観光協会（活性化委員会）と利活用について、話し合いを行うことも必要と思われます。

整備内容及び利用状況

交流広場整備



整備後



整備後

利用状況



管理状況

- ・ 芦ノ牧温泉観光協会、県、会津若松市の三者で「うつくしま道・サポート」制度を締結し、「芦ノ牧温泉ポケットパーク」内の花壇への花植えのほか、芦ノ牧橋も含めた周辺の清掃活動を毎月定期的に行っています。



芦ノ牧橋の美化活動

関係機関

- 福島県 会津若松建設事務所 企画調査課
- 芦ノ牧温泉観光協会

TEL : 0242-29-5455
TEL : 0242-92-2336